## 2009年度

科目名	文学理論Ⅱ				
担当教員	東 典幸				
配当	教福2			コード	54380
開期	通年	講時	金曜日4限	単位数	4
授業テーマ	現代文学と現代思想。				
目的と概要	前期は埴谷雄高、後期は現代批評や現代思想の基礎にふれる。				
成績評価法	教場レポート、試験、平常点。				
テキスト	プリントを配布する。				
参考書					
履修に 当たっての 注意・助言					
講義計画					

- 1、戦後文学と「近代文学」。

- 2、本田秋五「芸術歴史人間」。 3、戦前の埴谷雄高、転向とカント体験。 4、『不合理ゆえに吾信ず』自同律の不快。
- 5、『死霊』第一章前半。
- 6、精神病院。
- 7、『死霊』第一章後半。 8、『死霊』第二章前半。
- 9、監獄。
- 10、『死霊』第二章後半。
- 11、埴谷雄高の文学理論。夢。
- 12、ドストエフスキー「大審問官」。
- 13、吉本隆明「マチウ書試論」。
- 14、埴谷雄高の政治論。
- 15、前期まとめ。
- 16、弁証法 17、右翼と左翼 18、民主主義
- 19、歴史の終り
- 20、分裂病(統合失調症)
- 21、時間意識
- 22、結晶作用 23、愛する部分
- 24、男性と女性
- 25、隠喩と換喩
- 26、記号論
- 27、パラドックス 28、資本主義
- 29、無意識
- 30、後期のまとめ